



オレンジ通信



※掲載しております写真等につきましては、個人情報保護法に基づき、ご利用者等に掲載についての承諾を得ております。一部、ご利用者写真の加工、編集はご利用者等の希望によるものです。

おひな祭り



3月3日(火)楽しいひな祭りレクリエーションを行いました。

まずは、本棟に飾られている大きなひな人形を見学しました。目の前に広がる豪華な七段飾りはとても見応えがあり、「わあ、立派ね!」「昔、家にも飾っていたのよ」「懐かしいね」と、自然と会話も弾みます。色鮮やかなお雛様やお道具の一つひとつをじっくりと眺めながら、皆さま昔の思い出に浸っておられる様子でした。

立派なお雛様の前では、にっこりと素敵な笑顔で記念写真を撮影し、華やかなひな人形に囲まれ、春らしい明るく温かな一枚となりました。

その後は、お楽しみの制作レクリエーションです。今回は、紙皿を土台に折り紙を使って、お内裏様とお雛様を作るオリジナル作品に挑戦しました。

「どの着物の柄がいいかしら?」「この色もきれいね」「顔を可愛く描けたよ!」と、色や柄を選ぶところから笑顔があふれ、皆さま思い思いに工夫を凝らしながら制作を楽しまれていました。顔の表情や飾り付けにも個性が光り、同じ材料でも一つとして同じものはない、素敵な作品が次々と完成しました。

完成した作品を手に、「いいのができたね」「家に飾るのが楽しみ」と嬉しそうに見せ合う姿も見られ、会場は終始和やかな雰囲気に包まれていました。

おやつレクリエーション



ひな祭りレクリエーションの締めくくりは、目にも鮮やかな特製ひな祭りケーキです!

桃の節句にちなんだ桃のケーキに、可愛らしいコアラのマーチがちょこんと乗った特別仕様で、運ばれてくると「わあ、かわいい!」「春らしくていいね」と歓声が上がりました。

やさしい桃の香りと彩り豊かな見た目、「食べるのがもったいないね」と話されながらも、皆さま笑顔で完食され、甘いひとときに心も満たされました。

ひな祭りランチ



3月4日(水)、桃の節句をお祝いし、皆さまと一緒に「ひな祭りランチ」を手作りしました。

調理は職員とご利用者の皆さまで協力して進めました。錦糸卵を細く丁寧に切っていただいたり、ゆでた小松菜をきれいにそろえていただいたりと、皆さま慣れた手つきで作業されていました。包丁を持つ姿はとて真剣で、長年ご家庭でお料理をされてきた経験が感じられます。「昔は家族のためによく作ったのよ」「こうやって細く切るときれいに見えるのよ」といった思い出やコツもたくさん教えてください、調理中は自然と会話が弾み、和やかな雰囲気になっていました。職員もそのお話を聞きながら、楽しい時間を共有することができました。ちらし寿司の具材を混ぜる工程では、お二人で協力しながら優しく丁寧に混ぜてくださいました。「崩れないように優しくね」と声を掛け合う姿がとても印象的で、具材が均等に混ざるよう気を配ってくださったおかげで、見た目も美しく仕上がりました。

皆さまにお手伝いいただきながら、彩り豊かなひな祭りランチが完成しました。

壁画制作

3月は「桃の花」をテーマに、真っ青な夜空に色鮮やかな蝶が舞う、幻想的で温かみのある壁画を制作しました。



手作り市の売上金を寄付しました!

3月6日(金) 手作り市の売上金 13,220円を洛タイ新報福祉事業団へ寄付させていただきました。

手作り市では、夏と冬にご利用者と職員で心を込めて作った、アクリルたわし・鳥のキーホルダー・クリスマスリースなどを販売しました。

寄付金は、ひとり親家庭の新入学児童へのお祝い金や、福祉団体・福祉施設の活動援助など、地域福祉のために活用されます。

ご協力いただいた皆さま、誠にありがとうございました。



お知らせ

オレンジデイサービスセンターヴィア鳳凰では、当通信以外にもホームページのブログにて行事や日常生活の様子を掲載しています。QRコードまたは下記URLよりご覧いただけますので、是非ご覧ください。



社会福祉法人京都悠仁福祉会 京都認知症総合センター オレンジデイサービスセンターヴィア鳳凰
〒611-0021 京都府宇治市宇治里尻36番35 TEL:0774-25-1120

URL:<https://www.takedahp.or.jp/group/welfare/kyotoninchisho02/orangeday.html>

